

H10

問18 非分散型赤外線濃度計に関して、次の記述する性能低下が、定量限界に直接影響しないものを1つ選べ。

- 1 光源の輝度低下
- 2 セル窓材のよごれ
- 3 検出器内のガス抜け
- 4 増幅器の性能低下
- 5 回転セクタの回転数の低下

H11

問17 非分散型赤外線濃度計の構成要素として関係のないものを1つ選べ。

- 1 中空陰極放電管
- 2 ふっ化リチウム
- 3 回転セクタ
- 4 コンデンサマイクロホン
- 5 増幅器

H13

問18 非分散形赤外線式濃度計に関する以下の記述の中から、誤っているものを一つ選べ。

- 1 光源として、ニクロム線発熱体を用いている。
- 2 検出器として、コンデンサマイクロホンを用いている。
- 3 ガスセルの窓材として、 CaF_2 が適している。
- 4 排ガス中の塩素ガスは測定できる。
- 5 排ガス中の酸素ガスは測定できない。

H14

問17 非分散形赤外線式濃度計の構成要素として使用されないものを一つ選べ。

- 1 光電子増倍管
- 2 回転セクタ
- 3 コンデンサマイクロホン
- 4 増幅器
- 5 ふっ化リチウム製セル窓